

施設概要

施設名	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館	所在地	旭川市春光5条7丁目		
担当部局	社会教育部文化振興課彫刻美術館	電話番号	46－6277	内線	

1 施設の概要

設置目的	旭川市ゆかりの彫刻家中原悌二郎の業績を顕彰するとともに、本市における彫刻を中心とした美術の振興を図り、芸術・文化の発展に寄与するため				
設置根拠	博物館法、旭川市彫刻美術館条例				
設置年月日	平成6年6月1日	増改築等	平成29年10月(本館)、分館は平成24年4月21日開館		
建設費(単位:千円)	(新築時)		(増改築時)	H6:198,739 H10:73,699 H29:662,476(すべて本館)	
規模・構造等	【本館】敷地面積:5292.48㎡、建床面積:748.68㎡、延べ床面積:1481.17㎡、木造2階建室名(展示室、資料室、研修室、図書室、事務室、収蔵庫、ラウンジ、機械室) 【分館(ステーションギャラリー)】敷地面積:693.33㎡、建床面積:454.88㎡、延べ床面積:454.88㎡、鉄骨造平屋建室名(展示室、エントランス、事務室、収蔵庫、作業室)				
利用対象者	市民				
事業内容	・彫刻作品の展示事業(常設展、企画展)・中原悌二郎賞関係事業・教育普及事業・彫刻巡回展示事業・野外彫刻維持管理事業				
運営方法	□直営	(令和3年度の職員体制) 正職員 4人、会計年度任用職員(パート)15人			
	■直営(一部業務委託)	(委託内容)清掃、機械警備、除排雪等			
料金制度	■観覧料 □その他()				
減免制度	70歳以上の旭川市民、障害者と介助者、要介護者と介助者、職務で児童生徒又は団体を引率する者など				
類似施設 (民間の施設を含む)	北海道立旭川美術館				
類似施設との違い	旭川ゆかりの彫刻家・中原悌二郎を顕彰するとともに、国指定の重要文化財である旧旭川偕行社での彫刻展示により、他の美術館とは違った芸術鑑賞に触れることが出来る。				

2 管理運営の状況

(1)管理経費 (単位:千円)

年度 内訳		H30年度 (決算)	R元年度 (決算)	R2年度 (決算)	R3年度 (予算)	備考
人件費		34,664	35,039	45,615	48,385	
	正職員	29,128	29,476	29,464	29,864	
	臨時・嘱託職員	5,536	5,563	16,151	18,521	
需用費		9,348	9,418	7,983	7,227	
	燃料費					
	光熱水費	8,363	8,341	6,959	6,239	
	修繕料	26	38	43	50	
	その他(消印費・通信費)	959	1,039	981	938	
委託料		7,185	6,432	8,826	7,173	機械警備費等
使用料・賃借料		1,493	1,792	1,862	1,884	国有地借上料等
備品購入費				150		
その他			35			R元:事故賠償金
合計(A)		52,690	52,716	64,436	64,669	
収入	観覧料	837	715	581	1,675	
	使用料	4	4	4	5	行政財産使用料
	その他	60	64	37	60	行政財産加算料金
	合計(B)	901	783	622	1,740	
差引(合計(A)-合計(B))		51,789	51,933	63,814	62,929	

※人件費(正職員分)は、平成30年度7,282千円、令和元年度7,369千円、令和2年度7,366千円、令和3年度7,466千円で計算すること。

(2) 利用状況

年度 内訳		H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (実績)	R3年度 (見込み)	備考
総利用件数(単位:人)		15,905	13,053	8,947	14,457	
	うち免除利用分	1,700	1,281	501	4,393	
	うち分館利用分	10,909	8,825	6,583	8,772	
各室 利用 率 (単位:%)						
【参考値】 利用者一人当たりの 市費投入額(千円) (管理経費÷総利用件数)						